



発行/社会福祉法人与謝郡福祉会  
 高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘  
 編集責任者/石本 晃一  
 住 所: 京都府与謝郡与謝野町字岩屋600番地3  
 TEL: 0772-43-2011  
 E-Mail: nijigaoka@yofuku.or.jp  
 URL: http://yofuku.or.jp/nijigaoka/

虹ヶ丘開設二十周年を迎えて

このたび、社会福祉法人与謝郡福祉会 高齢者総合福祉施設虹ヶ丘は二十周年を迎えることができました。これもひとえに地域を始め関係者の皆様のご支援・ご理解のおかげと、深く感謝いたします。

当施設は、京都府のご指導の下、地域や福祉・医療関係者の皆様の全面的なご支援を得て、平成十一年二月一日に特別養護老人ホームとケアハウスの事業を開始いたしました。当時としては先駆的な全室個室というハード面をいかして、旧野田川町エリアの高齢者福祉の拠点として、地域に開かれた運営を行いつつ、利用者の皆様お一人おひとりに満足のいただける質の高いサービスの提供に努めてまいりました。この二十年間、運営方針で

ある「ホームのようなまち、まちのようなホーム」を最大の使命として、心身が低下しても住み慣れた地域社会で生活を送ることができるところを目指し、地域の皆様方のご期待に応えることができるように職員一同取り組んでまいりました。

これからもさらなる発展を目指して地域の皆様に一層お役に立てるよう、努めてまいる所存です。今後とも温かいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成三十一年二月一日

高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘  
 施設長 石本 晃一

「二十周年記念メニュー」

2月1日は虹ヶ丘開設20周年の日。「記念になる食事を」とのリクエストがあり、20周年記念弁当を作ることになりました。ばら寿司に天ぷら、刺身に茶碗蒸し、デザートのお餅にはお店にお願いをして「祝」の焼き印を入れていただきました。どれもご利用者に人気のあるメニューなので、喜んで召し上がっていただけました。(厨房)



『虹ヶ丘の足跡』

- 平成11年 二月に特別養護老人ホームとケアハウスを開設する。四月にデイサービス事業、ショートステイ事業を始動。
- 平成12年 野田川町からヘルパー事業の移管。
- 平成13年 デイサービス定員を20名に増加。
- 平成14年 デイサービスB型とE型を一般型30名定員に変更。障害者を対象としたショートステイの指定を受け、デイサービスは基準該当サービスとして併設。七月から特別養護老人ホームでユニットケアを開始。厨房冷房設備、非常出口・スロープ設置工事。
- 平成15年 デイサービスの稼働日を毎日型に変更(現在は日曜休業)。公用車庫整備。支援センター職員体制を増員。
- 平成16年 社会福祉法人利用者負担軽減を開始。地域サテライトケア(逆デイ)を開始する(平成十九年まで実施)。
- 平成17年 居室前収納庫、ユニット玄関設置、避難経路(周遊道)、消火器の壁埋め込みを整備。
- 平成18年 ソフト食の導入。ユニット担当職員制を始める。
- 平成19年 法人理念の制定。各ユニットに個別・玄関・洗濯機を設置し、ユニット内の調理設備の増築工事。畳スペースをフローリングへ改修。
- 平成20年 利用者権利擁護指針(コンプライアンスルール)の策定。
- 平成21年 小規模多機能型居宅介護「ふれあいホーム神宮寺」の開設。ユニット調理の開始。与謝野町と災害時福祉避難所設置に関する協定締結。
- 平成22年 特別養護老人ホームの浴室にリフトの設置。
- 平成23年 ふれあいホーム神宮寺において高齢者地域支援体制強化事業を受託し、地域サロン活動の開始。
- 平成24年 ショートステイにおいて外部の訪問看護事業所と契約を締結し、在宅中重度受入加算の算定を開始。
- 平成25年 ケアハウスにおいて服薬及び外出支援の有料サービスを導入。
- 平成26年 栄養士の事務所を特養内に移設。
- 平成27年 居室等及び居室外デッキの改修。
- 平成28年 外壁の改修及び共用部の空調設備更新工事。
- 平成29年 電話設備及びブラスコール設備更新工事。
- 平成30年 電話設備及びブラスコール設備更新工事。
- 平成31年 居室等及び居室外デッキの改修。

神宮寺餅つき大会

昨年12月22日(土)、ふれあいホーム神宮寺では毎年恒例のもちつき大会を開催しました。天候が心配されましたが、小雨がぱらつく程度で、この時期としては暖かい日となりました。

神宮寺でのもちつき大会も今回で9回目。年々地域の皆さまの参加が増えており、今回は石川地区のサロンを利用していらっしゃる方・地域の子どもたち・石川中地区の青年団・民生委員様・あけぼの会様など、50名を超える地域の皆様さまに来ていただきました。神宮寺のご利用者と職員を合わせると70名を超える大賑わい。

2升を4臼、大人も子供も代わる代わるお餅をつき、部屋で待つご利用者や小学生が手分けして丸めとあつという間に出来あがりしました。



つきたてのお餅は、

石川さみどり会さんの小豆

でぜんざいを炊き、大根おろし、子どもたちに大人気のきなこ餅も用意し、皆さまと一緒に美味しくいただきました。



年々地域の皆さまのご協力が増え、神宮寺のもちつき大会の成功を支えていただいております。今年の冬もまた、ご協力よろしく願います。(神宮寺)

『特養の初詣』

虹ヶ丘特養では、「初詣に行こう!」と計画をいたしました。予定していました1月9日は、寒波の襲来で雪の舞う寒い日となりましたが、新年のご挨拶へと、三河内の出雲大社 巖分詞まで初詣に出かけました。

あまりにも寒いので当初は車の中からお参りをする予定でしたが、「せっかく来たのだから参ろう!」と予定を変更し、参拝を希望されたご利用者は本殿まで参っていただき

ました。

お参りすると巫女さんが来られ、「おみくじをどうぞ」と一人ずつおみくじを引かせてもらい、皆さま大変喜んでおられました。帰りには大きな絵馬の前で巫女さんと一緒に写真を撮らせていただくこともできました。

天候が悪く生憎の一日となりましたが、皆さまと一緒に新年のご挨拶を行うことができ、今年もきつと良い一年になるような予感がいたします。(特養)



『手打ちソバに舌鼓』

デイサービスセンターでは1月17日に、蕎麦打ち名人である職員による、手打ちそばを皆さままでいただきます。

信州から取り寄せたこだわりのそば粉を使い、ご利用者の皆さまの前で蕎麦打ちを披露していただきました。目の前で蕎麦打ちを見るのは珍しく、気が付けば職員の周りに沢山の人が出てきました。

「上手だな」「お腹空いたな」といった声があり、いつも以上に昼食を楽しみにしておられるようでした。茹で上がった蕎麦は手打ちならではのこしのある麺に、温かい出汁をかけた「ぶっかけそば」で召し上がっていただきましたが、期待通りの味で、「もう一回お代わりしたいか?」

「蕎麦が美味しいでなんぼでも食べれるわ」となど嬉しい言葉を沢山聞きました。(デイ)



明るく元気な職場です。



介護スタッフ募集します。

まずはお問い合わせください  
TEL 0772-43-2011  
担当:石本